

介護テクノロジー導入支援について

国においては、介護人材の確保を図るため、介護テクノロジー導入・継続活用支援を行っています。

介護テクノロジー導入・協働化等支援事業

- 本補助金を活用することにより、テクノロジー導入に係る初期費用の負担軽減が可能

生産性向上推進体制加算（施設系サービスが対象）

- 本加算を算定することにより、テクノロジーの継続活用に伴うランニングコストの負担の軽減が可能

支援の詳細は、厚生労働省ホームページ「介護分野における生産性向上ポータルサイト」をご覧ください。（<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/>）

栃木県においても、介護人材の確保を図るため、「介護人材確保対策事業」として、「介護テクノロジー定着支援事業」を実施しています。

介護テクノロジー定着支援事業

目的：介護ロボットや ICT 機器等の介護テクノロジーの導入や定着に向けた補助を通じて、介護現場の生産性向上による職場環境の改善を図る

申請等詳細は、栃木県ホームページ「介護人材確保事業」をご覧ください。（<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e03/kaigozinzaikakuho.html>）